

「世界で最も美しい湾クラブ」と富山湾



美しい富山湾クラブ

高桑幸一

目次

はじめに.....	1
1. 世界で最も美しい湾クラブ.....	3
(1) 設立経緯.....	3
(2) クラブの目的.....	4
(3) 加盟基準.....	5
(4) 役員（2019年10月末現在）.....	6
(5) 本部.....	7
(6) 加盟湾.....	7
(7) 世界総会.....	27
2. 富山湾.....	29
(1) 加盟の経緯.....	29
(2) 加盟基準の評価.....	29
(3) 富山湾各地の魅力.....	40
(4) 加盟後の取組み.....	45
3. 世界総会 in 富山.....	48
(1) 総会議事.....	48
(2) 富山湾視察と交流会.....	49
(3) 富山湾加盟5周年記念行事、海王丸パークイベント... ..	50
(4) ワールドカフェと「富山宣言」.....	50
(5) エクスカーション.....	52
(6) 課題と期待.....	54
世界で最も美しい湾クラブ創立者ブルーノ・ボダード氏より.....	55
引用・参考文献.....	56

はじめに

日本海から富山湾に入ってくると、3000m級の山々が連なる立山連峰の神々しさに圧倒されます。冬に大陸から渡ってきた季節風はその山々にぶつかって雪を積もらせ、豊かな地下水となって富山平野と富山湾を潤し、豊かな恵みを育みます。

富山湾は、この素晴らしさが認められ、2014年に「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟しました。私たちは世界に認められた富山湾の魅力を誇りに思うとともに、多くの観光客に訪れて頂けるようにブランド価値をさらに高めていく必要があります。

多くの観光地が海辺にあるのは、海を見ていると癒されるからですが、それは全ての生物は海から発生し、人間の胎児は海と同じ成分の羊水の中で育ってきたからでしょう。人類が存在し続けるために海はなくてはならない存在ですが、海には多くの課題もあります。一つは日本の若者の海離れです。海で遊ぶ子どもは年々減少し、海に愛着を持つ子どもは3割を切っています。もう一つの課題は環境問題です。日本の海岸線には毎年60万トン近くのゴミが流れつきますが、プラスチックごみは小さくなくても分解されず、鳥や魚が食べて深刻な被害が発生しています。地球温暖化による海面上昇や海水温の上昇等による水産資源への影響も問題になっています。

美しい海を次世代に継承するため、観光や教育の事例について世界の素晴らしい湾に学ぶとともに、様々な環境問題にも取り組み、解決していく必要がありますが、その足掛かりとして、世界の美しい湾と富山湾について紹介させていただきます。

世界で最も美しい湾クラブ

The Most Beautiful Bays in the World

(MBBW)



1. 世界で最も美しい湾クラブ

(1) 設立経緯

1996年にフランス・ヴァンヌ市観光局のミッシェル・メッツ氏、エルベ・レゴ氏、ブルーノ・ボダード氏はジャン・マンコート氏から、美しいモルビアン湾（フランス）とハロン湾（ベトナム）の姉妹提携を勧められましたが、他にも美しい湾があるので、2湾だけの提携ではなく国際的なネットワークを作ることになりました。

ヴァンヌ市観光局はその考えに賛同し、美しい湾と思われるリストを作成して手紙を出し、1996年12月にロンドンで準備会議を開催しました。

世界で最も美しい湾クラブは、1997年3月10日にベルリンで設立総会が開催されて28湾で発足するとともに、フランスの法律に基づくNPO法人として承認され、ミッシェル・メッツ氏が初代会長に就任しました。



(2) クラブの目的

- 各大陸に位置している様々な湾をクラブでまとめること。
- 世界で最も美しい湾クラブ会員同士で環境、社会、経済、観光のテーマにより交流を推進すること。
- 奨励、保全、保護、開発、観光、経済、社会発展に関し、会員同士で経験・専門知識の移転を可能にすること。
- クラブ活動を通じ、会員湾の人々の間で社会、文化、スポーツ、ビジネス、産業の交流を推進すること。
- 必要に応じて各湾の環境状況の保護・保全・改善を推進し、環境保護や経済・社会発展の目的を果たすことに繋がる研究にアクセスできるようにすること。
- 持続可能な発展の観点から、環境破壊から守るため、会員の代弁者として行動すること。
- 加盟都市やクラブの使命に賛同する国際機関や研究機関との間で専門知識や経験の交流を促進すること。
- すべての企業がクラブの目的を遵守できるようにすること。
- 資料の提供や会員の情報交換を行い、クラブとその会員との間で可能な限り最高のコミュニケーションを保証すること。
- 地域、国内、国際的認知を受け、この評判によりクラブに関する課題に対して意見を示すこと。

(3) 加盟基準

世界で最も美しい湾クラブのメンバーになるためには次の条件を満たす必要があります。

- 海に向かって凹の形である
- 湾は保護活動の対象である
- 興味深い動植物が存在する
- 魅力的な自然の生息地がある
- 全国的に認められている
- 地域住民にとって象徴的な存在である
- 周辺地域に経済発展の潜在性がある
- 湾を代表し湾クラブの価値と行動に従う意思の表明

さらに、ユネスコ世界遺産登録基準のうち2つ以上を満たすことを判断されて加盟が認められます。

ユネスコ世界文化遺産登録基準

- ① 人間が創造した傑作
- ② 建築、科学の発展に影響
- ③ 文化的伝統、文明を伝承
- ④ 歴史上の建築物、景観を代表
- ⑤ 伝統的居住、土地利用形態
- ⑥ 素晴らしい行事、伝統、信仰

ユネスコ世界自然遺産登録基準

- ⑦ 最上級の自然現象、自然美
- ⑧ 地球の歴史の段階を代表
- ⑨ 動植物の進化・発展の見本
- ⑩ 多様な生物の生息地

(4) 役員 (2019 年 10 月末現在)

理事長	ミッシェル・ブジョルド	カナダ・シャルール湾
次期理事長	ルイ・テボ	フランス・モンサンミッシェル湾
前理事長	マリア・ダス・ドーレス・メイラ	ポルトガル・セトウーバル湾
書記長	ギヤリップ・グル	トルコ・ボドルム湾
副書記長	ルイス・フィリペ・グラール・ボテル	ポルトガル・オルタ湾
会計担当	ギー・ルセ	カナダ・タドゥサック湾
会計副担当	グロリア・ヒージャ・ユーン	韓国・麗水湾
副理事長(欧州)	ディビッド・ロボ	フランス・モルビアン湾&キプロン湾
// (アメリカ)	エンリケ・リットマン	ブラジル・プライアローザ湾
// (アフリカ)	オマー・アキー	モロッコ・アガディール湾
// (アジア)	ファム・ディン・フィン	ベトナム・ハロン湾
事務局長	ブルーノ・ボダード	フランス・モルビアン湾&キプロン湾
事務局長補佐	チュムノ・チュク	カンボジア・カンボジア湾



2019.10 富山総会にて

(5) 本部

フランス・ヴァンヌ市に「世界で最も美しい湾ハウス」があります。



本部の外観



本部の内部



加盟湾からの寄贈品



2018年フランス総会時に訪問

(6) 加盟湾

2019年10月末現在で、世界24か国と1地域から44湾が加盟しています。フランスが8湾、日本が5湾、モロッコ及びベトナムが各3湾、スペイン、ポルトガル、カナダ及びブラジルが各2湾、その他の国と1地域が各1湾となっています。

アメリカ、ロシア、オーストラリアなどからの加盟はありませんので、今後の世界的な広がりが課題です。

地域ごとに加盟湾を紹介します。

ヨーロッパ



モルビアン湾&キブロン湾（フランス）1997年創立メンバー

世界で最も美しい湾クラブの本部所在地ヴァンヌ市にあるモルビアン湾には多くの島が点在し、湾の入り口は0.9 kmの狭い海峡でキブロン湾に繋がります。干潮時には広い干潟が現れ、数十万羽の渡り鳥が飛来し、多くの観光客が訪れています。



モンサンミッシェル湾（フランス）1997年創立メンバー

10m以上の潮位差によって干潮時には陸続きになるモンサンミッシェル島はユネスコ世界文化遺産および



ラムサール条約に登録されています。壮大なベネディクト会修道院の教会が建てられ、ふわふわのオムレツが有名です。

ジロラッタ & ポルト湾（フランス）1997年創立メンバー

地中海のコルシカ島の西岸に位置し、奇岩群とコバルトブルーの海は驚くほど美しく、ユネスコ世界自然遺産に登録されています。海ワシなどの固有の動植物や海洋生物も多く存在します。



ソンム湾（フランス）1998年加盟

イギリス海峡に面した湾で72 kmの海岸線が続くソンム川の河口は砂丘、湿地帯で構成され、ラムサール条約に加盟する自然保護区となっており、毎年1000万人の観光客が訪れています。



ラ・ボール湾（フランス）2012 年加盟

9 km続く砂浜を安定させるため、19 世紀に数千本の松が植えられました。高品質な入浴水で有名で、4つのタラソテラピー（海水スパ）と2000隻収容のマリーナと多くの別荘があり、バカンスシーズンには人口の5倍の人が訪れます。



ラ・シオタ湾（フランス）2019 年加盟

マルセイユの東約 30 kmでカシスの東側に位置するラ・シオタ湾は、映画発祥の地と言われ、壮大なベック・ド・レーグル岩があります。



サンタディール湾（スペイン）1997 年創立メンバー

湾口部にはマグダレーナ半島が突き出ており、スペイン王家の別荘マグダレーナ宮殿があります。開発によって湿地の50%以上が埋め立てられましたが、海辺の生態系を回復する作業が行われています。



ロセス湾（スペイン）2012 年加盟

フランス国境から 10 数km南の地中海に面したロセス湾は高級リゾート地として知られ、「スペインのベネチア」とも呼ばれるアンプリアブラバなどの町があります。



セトゥーバル湾（ポルトガル）2002 年加盟

セトゥーバルはポルトガルで4番目に大きい都市で、美しいアラビダ自然公園とエスチュア



リオ・ド・サド自然保護区に挟まれています。海岸には、外洋から守られた三角州があり、湾には遊び好きなバンドウイルカがいるため、地元の人たちは「イルカ湾」と呼んでいます。

オルタ湾（ポルトガル）2012 年加盟

ポルトガル本土の西 1000 kmの大西洋に浮かぶアゾレス諸島のファイアル島にあるオルタ湾は、かつて捕鯨船の寄港地でしたが、現在は多くのヨットが立ち寄る保養地になっています。



ボカ・コトルスカ湾（モンテネグロ）2000 年加盟

アドリア海に面した曲がりくねった湾はかつて流れていたボケルジ川が海に侵食されて川溪谷となったものです。コトルの自然と文化歴史地域はユネスコ世界文化遺産に登録されています。ソポトの滝、シュクルダの泉や地中海の美しい植物があります。



グリコスーパトモス湾（ギリシャ）2011 年加盟

ギリシャの小島パトモス島はトルコに近いエーゲ海にあります。ヨハネがキリストから啓示を受けたとされる洞窟が有名で、修道院などがユネスコ世界文化遺産に登録されています。レースのようなビーチと青い海、多くの美しい島々があります。

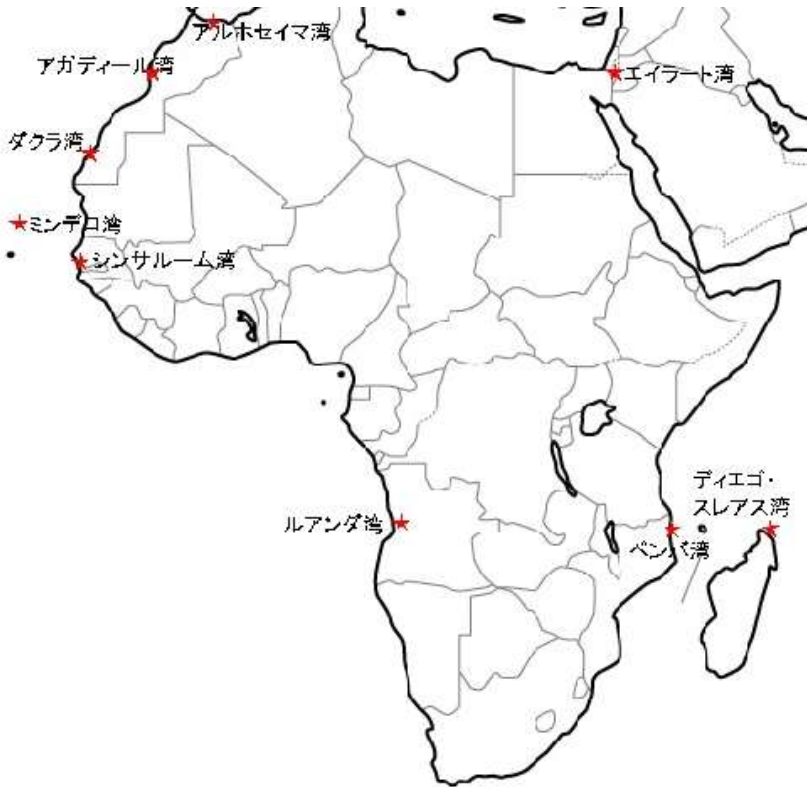


ボドルム湾（トルコ）1997 年創立メンバー

トルコ南西部のエーゲ海沿岸にあるボドルム半島の南側に位置し、数千年に渡って貿易の中心でした。十字軍の聖ヨハネ騎士団によって建てられたボドルム城を中心に、美しい海岸、ヨットハーバーが連なるリゾート地として栄えています。



中東、アフリカ



アガディール湾（モロッコ）2001 年加盟

ポルトガル人によって町が造られ、要塞も築かれて貿易の拠点となりました。10 km 続くビーチでは年中泳ぐことができます。1960 年の地震によって破壊されましたが、完全に再建されました。



アルホセイマ湾（モロッコ）2014 年加盟

地中海の真珠と呼ばれる美しいアルホセイマ湾には多くの珍しい動植物が生息しています。

「地中海の灯台」というプログラムによってより美しくなりました。



ダクラ湾（モロッコ）2019 年加盟

カキの養殖が伝統産業です。強い風と浅い海岸を活かしてカイトサーフのメッカとなっています。



エイラート湾（イスラエル）2018 年加盟

紅海の北、アラビア半島の西、シナイ半島の東に位置し、海岸線は、サンゴや海洋生物多様性に富んでおり、世界有数のダイビングスポットになっています。



ペンバ湾（モザンビーク）2009 年加盟

ポルトガルによって建設された都市。天然の良港に恵まれ、サンゴ礁が近くにあることからマリンスポーツやダイビングの穴場として知られています。伝統的な銀製品があります。



ディエゴ・スレアス湾（マダガスカル）1997 年創立メンバー

湾は四葉のクローバーの形をしています。インド洋における最も美しい所の一つです。



ミンデロ湾（カーボベルデ）2001 年加盟

西アフリカから西 400 kmにあるカーボベルデ諸島のサン・ヴィセンテ島にある火山の噴火跡にできた湾。大西洋横断時の寄港地として活用されました。



シンサルーム湾（セネガル）2005 年加盟

ダカールの南 150 kmにあるシンサルーム湾は、広大な河川海洋自然保護区としてマングローブや森林に囲まれています。クジラやマナティ、亀などの生息地になっており、ユネスコ生物圏保護区に指定されています。



ルアンダ湾（アンゴラ）2018 年加盟

近代的で素晴らしい湾で、アフリカで最も壮観な景色の一つです。石油やダイヤモンドで発展しましたが、素晴らしい景観と自然を生かして観光に力を入れています。



アメリカ大陸



タドゥサック湾（カナダ）1998年加盟

サグネフィヨルドがセントローレンス川に合流する地点にあるタドゥサック湾には、クジラなど海洋哺乳類が多く生息しています。



シャルール湾（カナダ）2004 年加盟

セントローレンス湾の一部。ロブスターやホタテなど様々な海洋生物が生息し、手つかずの川は大西洋サケの宝庫。嵐の前にシャルール・ファントムと呼ばれる光の弧が見られます。ユネスコ生物圏保護区に指定されています。



バンデラス湾（メキシコ）1997 年創立メンバー

バンデラス湾は暖かく、多くのザトウクジラが子どもを産みます。海岸から 10 km のマリエタス諸島はペリカンやゲンカンドリなどの海鳥の王国で、イグアナなどの多種多様な動物が生息しています。



オールセイントス湾（ブラジル）1997 年創立メンバー

イタリアの探検家アメリゴ・ヴェスプッチが「すべての聖徒の日」に訪問したことから名づけられました。湾の入り口の歴史的な砦跡にバーラ灯台が立っています。



プライアローザ湾（ブラジル）2003 年加盟

ビーチと山が調和し、サーファーをはじめ多くの観光客が訪れます。海のそばには2つの湖があり、子どもたちが遊ぶには最高です。



カルタヘナ・デ・インディアス湾（コロンビア）2009 年加盟

カルタヘナ・デ・インディアス湾はトードス・オス・サントス湾とも呼ばれ、スペインとの交易の拠点として活躍しました。港、要塞、モニュメント群はユネスコ世界文化遺産に登録されています。



サマナ&リンコン湾（ドミニカ共和国）2010 年加盟

ペリカンやグンカンドリの巣立ちの場所として保護され、ザトウクジラが子育てをする湾です。隣接するロスハイチ国立公園はマングローブが広がり、洞窟のある石灰岩のカルスト高原で構成されています。



セント湾（フランス海外県）1998 年加盟

カリブ海の聖人の島セント島にあるセント湾は白い砂浜があり、ココナツヤシが多く繁っています。浅いサンゴ礁に囲まれた火山列島で、断層と火山性の地震によって作られました。ユネスコ生物圏保護区に指定されています。



フォール・ド・フランス湾（フランス海外県）2012 年加盟

フォール・ド・フランスはカリブ海のマルティニーク島の主要都市であり、砂糖、ラム酒、果物、ココアが輸出されています。



アジア



プエルトガレラ湾（フィリピン）2005 年加盟

火山群島の中心ミンデロ島の北部にあります。ユネスコ生物圏保護区に指定され、景観、伝統を守りながら観光の発展に取り組んでいます。



プジャダ湾（フィリピン）2020 年加盟予定

ミンダナオ島の東南にあります。2020 年総会で加盟予定です。



カンボジア湾（カンボジア）2011 年加盟

440 kmの海岸線にはマングローブ、サンゴ礁、海藻、魚などの膨大な天然資源があり、森林、川、海などの混合環境で覆われています。



ハロン湾（ベトナム）1997年創立メンバー

約2000もの石灰岩の小島があり、ユネスコ世界自然遺産に登録されています。熱帯の湿潤気候の下で2000万年かけて形成されたカルストで、多くの固有動植物がいます。



ニャチャン湾（ベトナム）2003年加盟

ベトナム南部、海岸沿いのリゾート都市で、ビーチ、ダイビング、沖合の島々で知られています。カーブして伸びるビーチが代表的で、珊瑚礁が広がる自然保護区のホンムン島やホンタム島へはボートで渡れます。



ランコーフェ湾（ベトナム）2007年加盟

ハイヴァン岬の麓にあり、サンゴ、軟体動物、魚、貝、亀などの多くの海洋生物に恵まれています。



ランハ湾（ベトナム）2020 年加盟予定

ハロン湾で一番大きなカット
バ島の東側にある湾で、石灰岩で
形成された 400 もの小島が浮か
んでいます。



ちんたお 青島湾（中国）2007 年加盟

中国の海洋産業の中心都市、国
際的な沿岸リゾート地として
2008 年の北京オリンピックでは
ヨット競技が行われ、2019 年には
ロシアのウラジオストク、富山県との極東杯国際ヨットレースが
開催されました。



よす 麗水湾（韓国）2010 年加盟

美しい水という名前のとおり、
宝石のように広がる 365 の中小
の島に恵まれています。自然と産
業が調和して共存し、2012 年には
麗水国際博覧会が開催されました。



ほんふー

澎湖湾（台湾）2014 年加盟

サンゴのブロックを使った家など、400 年の歴史を持っています。また、90 の島からなる群島でアオウミガメなど豊かな海洋生



物に恵まれ、石を並べてハート型にしたふあんしんすーふー雙心石滬で漁がおこなわれています。

松島湾（日本 宮城県）2013 年加盟

松に覆われた 260 の島々の景色は日本三景の一つとされ、多くの観光客が訪れています。400 年前の伊達家が残した観瀾亭や瑞巖寺などの文化財やカキの養殖も有名です。



富山湾（日本 富山県）2014 年加盟

海越しに 3000m級の立山連峰を望む世界でも稀な景観や、ブリ、ホタルイカ、シロエビなどの多彩な海の幸が魅力です。沿岸部にはサイクリングコースが整備されています。



駿河湾（日本 静岡県）2016 年加盟

湾は水深 2500mに達し、日本一の深さです。標高 3776mの富士山との高低差は 6000m以上です。富士山と駿河湾の関係は産業、文化、歴史の源として人びとの暮らしに大きな恵みをもたらしています。



京都宮津湾・伊根湾（日本 京都府）2016 年加盟

日本三景「天橋立」の眺望が広がる宮津湾と、舟屋で有名な伊根湾。古より信仰の聖地として人心を掴み、京都の海の玄関口として文化的な景観が魅力な湾です。



九十九島湾（日本 長崎県）2018 年加盟

日本本土最西端に位置し、長いリアス海岸からなる多島海が美しい長崎を代表する景勝地。市街地から 10 分程度の距離にありながら豊かな自然が残されています。



(7) 世界総会

2001年5月	フランス・ソナム湾・モルビアン湾&キブロン湾、 モンサンミッシェル湾
2003年6月	カナダ・タドゥサック湾
2005年10月	トルコ・ボドルム湾
2007年10月	ブラジル・プライアローザ湾
2009年5月	ポルトガル・セトゥーバル湾
2010年4月	ベトナム・ハロン湾
2011年5月	セネガル・シンサルーム湾
2012年9月	トルコ・ボドルム湾
2013年12月	カンボジア・カンボジア湾
2014年10月	韓国・麗水湾
2016年2月	フィリピン・プエルトガレラ湾
2016年10月	メキシコ・バンデラス湾
2018年4月	フランス・モルビアン湾&キブロン湾、 ラ・ボール湾、モンサンミッシェル湾
2018年9月	台湾・澎湖湾
2019年10月	日本・富山湾
2020年予定	モロッコ・ダクラ湾
2021年予定	イスラエル・エイラート湾
2022年予定	カンボジア・カンボジア湾
2023年予定	韓国・麗水湾

富山湾

Toyama Bay



2. 富山湾

(1) 加盟の経緯

2013年12月にカンボジア湾（カンボジア）で開催された総会において世界で最も美しい湾クラブへの加盟の意向を表明し、翌2014年10月に麗水湾（韓国）で開催された総会において、石井富山県知事がプレゼンテーションを行い、富山湾の加盟が全会一致で承認され、当時のギャリップ・グル理事長から加盟証書が手交されました。



(2) 加盟基準の評価

世界で最も美しい湾クラブに加盟するには、ユネスコ世界遺産登録基準10項目のうち2項目以上を満たすとともに、「湾は保護活動の対象」「興味深い動植物の存在」「地域住民にとって象徴的な存在」「周辺地域に経済発展の潜在性」などが認められる必要がありますが、富山湾は世界遺産登録基準の5項目をクリアしていると判断されました。

世界文化遺産登録基準 ③文化的伝統、文明を伝承

④歴史上の建築物、景観を代表

世界自然遺産登録基準 ⑦最上級の自然現象、自然美

⑧地球の歴史の段階を代表

⑩多様な生物の生息地

では、世界に認められた富山湾の素晴らしさを世界遺産登録基準に沿って見ていきましょう。

世界文化遺産登録基準③ 文化的伝統、文明を伝承

富山湾では江戸時代から定置網漁を行っています。定置網漁とは沿岸に網を仕掛けてじっと魚が来るのを待ち、網に入った魚を捕る漁法です。に入った所から逃げる魚もいますし、小さな魚は網の目から逃げますので、網に入った魚の2～3割しか捕獲しない、持続可能な漁法です。

定置網漁は漁場まで近いので、燃料もあまり使わない環境にやさしい漁法であるとともに、魚も新鮮なうちに運ばれてきますので、富山ではキトキトの美味しい魚を味わうことができます。

富山で開発された「越中式定置網」は世界に広まり、2002年には氷見市でタイや中国、コスタリカ等、世界35の国・地域から政府関係者や研究者、漁業関係者約1300人が参加した世界定置網サミットが開催されました。



富山湾岸には、長い年月を経て培われ、継承されている素晴らしい行事がたくさんあります。

ユネスコ無形文化遺産に登録された魚津市の「たてもん祭り」は、高さ約 16mの大柱に 90 余りの提灯を三角形につるした船型の万塔たてもんをソリ台に立てて威勢よく曳きまわし、大漁と安全を祈願する祭りで約 300 年前から続いています。



国指定無形民俗文化財に指定されている「滑川のネブタ流し」は、「ネブタ」と呼ばれるたいまつ状のものを木で組んだやぐらに立て、火をつけて海に流す民俗行事で、病気や穢れを海に流し去ろうという願いが込められています。



射水市の「新湊曳山まつり」は、13 基の曳山が昼は「花山」、夜は「提灯山」に装いを変えて「イヤサー、イヤサー」の掛け声とともに、きしみを響かせながら曳かれます。



高岡市の「伏木曳山祭」も 7 基の山車が出ますが、山車同士のぶつけ合いが行われることからケンカ祭りとして知られています。

世界文化遺産登録基準④ 歴史上の建築物、景観を代表

2020年1月現在、日本遺産として38自治体の北前船寄港地が認定され、その中に富山市と高岡市が含まれています。

江戸時代において、大阪は「天下の台所」として全国の米を集荷しており、越中の北前船も米を下関経由で大阪に運びました。

その米の収穫高を上げるための肥料として、越中の北前船は北海道からにしん鯨を運びました。

さらに、越中の北前船は北海道の昆布を薩摩に運び、薩摩はその昆布を輸出品として琉球経由で中国と貿易を行い、中国から輸入した薬の原料を越中の薬屋に売りました。貿易による膨大な利益が薩摩を潤し、倒幕の資金になり、日本の近代化に貢献したとも言われています。



もちろん当時は鎖国をしていましたので、薩摩は抜け荷(密輸)をし、越中の北前船や薬屋はそれに加担していた、という事になります。

呉羽の長慶寺五百羅漢は、越中の豪商の黒牧屋善次郎が北前船で佐渡から運んで寄進したのがはじまりですが、松前の近江屋や薩摩の八幡屋も数体を同寺に寄進している事からも、北前船の活動範囲の広さが分かります。



「世界一美しいスターバックス」が富岩運河環水公園にあります。そこは富岩運河の船溜まりだったところです。



かつて神通川は大きく蛇行しており、大雨が降ると毎年のように氾濫しましたが、それを防止するために川の水がまっすぐ海に流れるように改良されました。

同時に富岩運河を新設して沿岸に工場を誘致して発展させるとともに、掘った土砂で河川の跡を埋めたのです。

日本海を經由して運ばれた資材や原料は富岩運河から運ばれましたが、2.5mの水位差を調整するため、パナマ式の中島閘門が昭和9年に建設されました。



国の重要文化財に指定され、現在でも富岩水上ラインなどに使われ、多くの観光客が訪れています。

なお、富岩運河環水公園の南側には0.65mの水位差を調整する牛島閘門があり、国の登録有形文化財に登録されています。



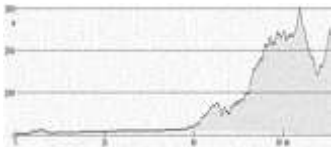
世界自然遺産登録基準⑦ 最上級の自然現象、自然美

富山湾で素晴らしいのは、何と言っても海越しに見える雄大な立山連峰です。

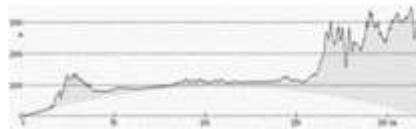
世界で海越しに 3000m級の山脈が見えるのは、富山湾だけであり、誰もがこの風景に神々しさを感じずにはられません。



世界にはもっと高い山脈がたくさんありますが、海から遠いため海越しに見ることができません。立山連峰は富山湾からほんの 50 km ほどしか離れていないために、まるで屏風のように圧倒的な姿を見せてくれるのです。



氷見から見た立山連峰



地中海からアルプスは見えない

富山湾（特に魚津）では、不思議な^{しんきろう}蜃気楼が出現します。

蜃気楼は、冷たい空気の上に暖かい空気が乗った時などに、空気がレンズのようになって対岸の景色が大きくなったり、逆さになったりする不思議な現象です。



春に冷たい空気の上に暖かい空気の層ができると、実際の風景の上側に、伸びたり反転したりした虚像が現れます。

逆に冬に暖かい空気の上に冷たい空気の層ができると、下に虚像が現れ、実際の景色が浮き上がって見えます。

秋から冬の風景で、カメラマンが待ち望んでいるのが^{けあらし}気嵐の出現です。

海面に霧が低く立ち込め、幻想的な光景を醸し出します。

これは冷たい空気が水面の水蒸気を冷やすことによって霧状になったものです。

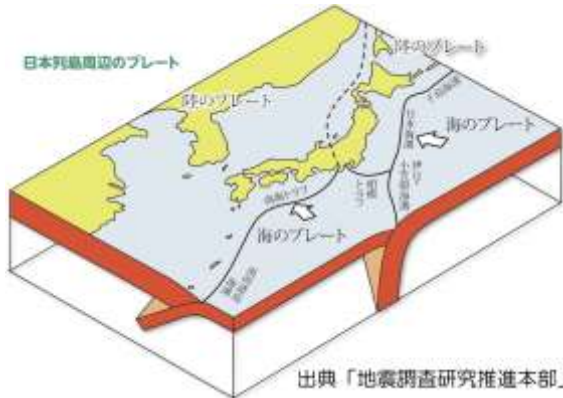


特に雨晴海岸の女岩付近は絶好のカメラスポットになっています。

富山の冬には何もないちゃ、と言われますが、実は、素晴らしい光景と不思議な現象が見え、寒ブリやカニが楽しめる絶好の観光シーズンなのです。

世界自然遺産登録基準⑧ 地球の歴史の段階を代表

私たちが踏みしめている大地はプレートに乗っており、その下のマンツルの動きによってプレート同士がぶつかって地震がおきたり山が隆起したりしています。



3000 万年前に太平洋プレートと大陸プレートの動きによってユーラシア大陸から引き裂かれるようにして西日本が誕生し、その痕跡として深い富山湾ができました。

300 万年前にフィリピンプレートの動きによって海底が隆起して東日本が誕生し、日本は一つに繋がりました。

50 万年前に北アメリカプレートが大陸プレートに衝突してフォッサマグナ（糸魚川—静岡構造線）という大断層となり、大陸プレート周辺部は隆起して立山連峰を含む北アルプスを形成しました。標高 1000m以上の有峰でアンモナイトの化石が発見されるのは、海底が隆起した痕跡です。

今でも立山連峰は年に数ミリずつ隆起しつつも侵食されて高さ

を維持していますが、1万年後には4000m級の山になっているかも知れません。

朝日町のヒスイ海岸で見つかる翡翠は、プレート同士がぶつかった時の激しいエネルギーによって作られました。



気温の変化によって何度も海が凍り、海面が120m低くなったりしました。



古代の海岸は入善町の杉沢の沢スギのように、杉林で覆われていましたが、温暖化によって海水面が上昇すると、杉林は海に沈んで埋没林となりました。



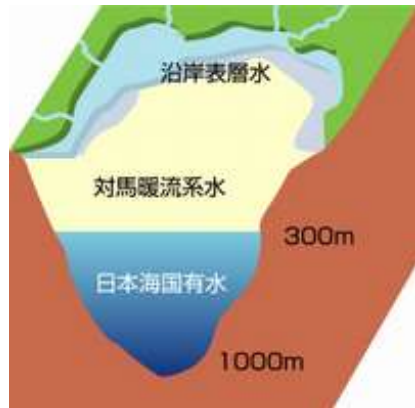
立山連峰に降った雨の半分が地中に潜り、黒部の沿岸で湧き出ているように、海の下からもきれいな水が湧き出てきて埋没林を腐敗から守ってくれていたようです。

立山連峰が海からすぐ近くにあるのも、富山湾が急に深くなっているのも、ヒスイや埋没林が発見されるのも、富山湾が地球のダイナミックな動きを表しているからなのです。

世界自然遺産登録基準⑩ 多様な生物の生息地

標高 3000m の高さからほんの 50 km の距離で海に達する急傾斜が海の中にも続き、岸から 10 km も行くと深さが 1000m を超える「あいがめ」と呼ばれる構造になっています。

表層には河川などの影響を受けた塩分の低い「沿岸表層水」、その下層 200～300m には「対馬



暖流」が流れ、水深 300m 以深には低温の「海洋深層水」が流れる 3 層構造になっているため、ブリ、ホタルイカ、甘エビ、シロエビ、バイ貝など、日本海に分布する魚介類約 800 種類のうち約 500 種類が富山湾で生息するほど多彩な魚種が存在しています。



富山湾の王者【ブリ】

ブリは春から夏にかけて日本海を北上し、秋になると再び南下します。冬の時期のブリが「寒ブリ」と呼ばれ、11月から1月にかけて最も脂がのり美味しくなった頃に富山湾の定置網に入ります。



富山湾の神秘【ホタルイカ】

夏から冬の間、日本海の深いところで生活していたホタルイカは、春先になると産卵のために富山湾沿岸に来遊してきます。

暗闇で発する青白い光は幻想的なため、ホタルイカの押し寄せる富山市常願寺川河口から魚津港付近までの15kmは「ホタルイカ群遊海面」として国の特別天然記念物に指定されています。



富山湾の宝石【シロエビ】

4月から11月にかけて底曳き網で漁獲されるシロエビは富山湾へ深く切れ込む海底谷付近に生息しており、富山湾が日本唯一の漁場となっています。

唐揚げやかき揚げも香ばしくて美味しいのですが、殻をむいた刺身は上品な甘さで至福の味わいです。



以上見てきたように、富山湾は世界遺産登録基準に十分に匹敵する、実に素敵で不思議な所なのです。

(3) 富山湾各地の魅力

富山湾岸には9つの市町が面しており、それぞれ特徴ある取組みを展開しています。



氷見市

虹が島（灘浦海岸より）

富山湾最大の島。冷帯系植物の南限や温帯系植物の北限を示すものや固有種など、貴重な生態系が確認されています。



氷見市漁業文化交流センター

伝統ある越中式定置網や漁村文化に対する理解を深め、その伝承と文化的価値を高める活動を展開しています。世界農業遺産認定に向けた情報発信も行っています。



高岡市

雨晴海岸・女岩

雨晴海岸は「有磯海」として奥の細道の風景地に指定されている国の名勝です。女岩は同海岸から約 50m 沖にある島です。

わせの香わけいるや分入右は有磯海 松尾芭蕉



高岡市万葉歴史館

「万葉集」の编者である大伴家持は 746 年から 5 年間、越中の国守として高岡市伏木に滞在し、多くの歌を残したことから万葉歴史館が開設されました。

立山に振りおける雪を常夏に見れども飽かず神からなし 大伴家持



射水市

海王丸パーク & 新湊大橋

海王丸パークには海の貴婦人と呼ばれる帆船海王丸が係留されています。

新湊大橋は総延長 3.6 km、橋を支える主塔の高さは 127m で、斜張橋としては日本海側最大級です。



新湊マリーナ

日本海側最大級のマリーナ。富山湾は能登半島に守られ、比較的波が穏やかなため、四季を通じてマリンスポーツが楽しめます。



富山市

富岩運河環水公園

富山湾から続く富岩運河を囲むように広がる水辺の公園。岩瀬までを結ぶ運河クルーズ「富岩水上ライン」は水のエレベーター「中島閘門」を通ります。



北前船廻船問屋「森家」

岩瀬地区は日本海を行き来する北前船の港町として栄え、森家をはじめとした北前船問屋が立ち並んでいました。



滑川市

ほたるいかミュージアム

ホタルイカの生態や富山湾の神秘について体験しながら楽しく学べる施設。3月20日から5月下旬には生きたホタルイカの発光を間近で見ることができます。



富山湾岸クルージング

滑川漁港から出発する観光遊覧船に乗り、富山湾を遊覧します。標高 3000m級の立山連峰を眺望できるクルージングです。



魚津市

魚津埋没林博物館

「埋没林」と「蜃気楼」に出会える博物館。魚津の海岸で発見された埋没林を保存、展示しています。蜃気楼発生のおもしろ等の展示もあります。



魚津水族館

日本に現存する水族館で最も歴史が古い水族館。アクリル製水中トンネルは世界初。海中を歩いている気分で富山湾の生物を楽しめます。



黒部市

石田フィッシャリーナ

海水浴場に隣接し、レジャーボート保管施設と海上に続く栈橋がある公共マリーナ。多くの釣り客が大物を狙う釣りスポットです。



生地の清水

名水百選に選ばれた黒部川扇状地湧水群。至るところで飲水、炊事、洗濯などに利用されています。水温は1年を通じて11℃前後で、適度なミネラルを含んだとても美味しい水として親しまれています。



入善町

杉沢の沢スギ（沢スギ自然館）

全国名水百選にも選ばれた湧水を中心に群生している幻想的な沢スギの林。暖地性の植物と山地性の植物が同時に見られる貴重な場所です。



入善牡蠣ノ星

入善沖水深 384mの海洋深層水で浄化した新鮮な生ガキを始め、様々な魚介を楽しめます。



朝日町

ヒスイ海岸（宮崎・境海岸）

東西約4kmの砂利浜で、美しいエメラルドグリーンの自然海岸。ヒスイの原石が海岸に打ち上げられます。サンセットビーチとしても人気です。



ヒスイ海岸観光交流拠点施設「ヒスイテラス」

観光交流・イベントを通じてヒスイ海岸周辺の賑わいを創出するとともに、町民が自由に集い活動できる憩いの場になっています。



(4) 加盟後の取組み

2014年に世界で最も美しい湾クラブに加盟以降、富山湾の活用・保全を推進する様々な取組みが行われ、湾岸の設備も充実してきました。世界組織に加盟したという誇りによって、富山湾をもっと良くして世界の人に来ていただくという意識が高まって来たのではないのでしょうか。

美しい富山湾クラブの設立

世界に認められた富山湾のブランド力に磨きをかけ、その魅力を国内外に発信して多くの人に来ていただくと共に、後継者を育てて永続的な活動を行っていくため、富山湾で活躍している組織を中心に、「美しい富山湾クラブ」を2015年5月10日に設立しました。



富山湾岸サイクリングの開催

富山湾の美しい景色を楽しみながらサイクリングができる約102 kmの「富山湾岸サイクリングコース」が整備され、2015年より、毎年、絶景を駆け抜ける「富山湾岸サイクリング」が開催されています。



タモリカップ、極東杯国際ヨットレースの開催

2015年より4年間、日本で最も有名で多くの人が集まるヨットレース「タモリカップ」が開催されました。2019年には中国の青島、ロシアのウラジオストク及び富山県との極東杯国際ヨットレースが開催されました。



富山大学経済学部で富山湾講座開設

2016年より、美しい富山湾クラブが富山大学経済学部に寄付講座「地域の観光資源と活用戦略」を開設し、講師を派遣して富山の観光資源について講義するとともに、学生に富山湾をさらに良くする提案を検討・実施してもらっています。



子どもたちの活動を表彰

2015年より、ユネスコ絵画展や弁論大会で、富山湾に関する優秀な作品や発表に対して、美しい富山湾クラブ会長賞を授与し、次世代を育成しています。



道の駅やカフェなど施設が拡充

2015年4月に「ひみ漁業交流館魚々座」(現「氷見市漁業文化交流センター」)が氷見漁港に、7月にカフェ・レストラン「Sazan」が新湊マリーナ横に、8月には「入善牡蠣ノ星」が入善海洋深層水活用施設に隣接してオープンしました。



2017年には新湊マリーナにオーナーズハウスが設置され、2018年4月には海王丸パーク展望広場、魚津埋没林博物館内のカフェ「KININAL」、道の駅「雨晴」が、10月にはヒスイ海岸観光交流拠点施設「ヒスイテラス」がオープンしました。

何もないちやと言われた富山湾岸が、世界で最も美しい湾クラブに加盟したことを契機に、とても素敵なビーチサイドに変身し続けています。

海岸清掃活動「富山湾ウエーブ」の実施



2019年には、皆で富山湾を愛する気持ちを共有するとともに海岸を美しくするため、富山湾沿岸で手をつないで富山湾をハグした後、海岸清掃を行う「富山湾ウエーブ」を約3000人で実施しました。環境意識をもっと高めて、ゴミを拾う運動からゴミを捨てない運動に高めていきたいものです。

3. 世界総会 in 富山

富山湾が加盟して5周年の節目の年に、「世界で最も美しい湾クラブ」の世界総会が日本で初めて富山県で、過去最多の参加者(14か国と1地域から33湾約130名)を迎えて開催されました。(開催期間：2019年10月16日(水)～20日(日))



(1) 総会議事

10月16日と17日に開催された総会では、北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)のイゴール・ヴォロヴィック調整官による国際連合環境計画(UNEP)とNOWPAPの活動についての基調講演の後、2018年の事業報告・会計報告、2019年の事業計画・予算、新規加盟湾等について承認されました。



- 新規加盟：ラ・シオタ湾(フランス)、ダクラ湾(モロッコ)
- 加盟立候補：プジャダ湾(フィリピン)、ランハ湾(ベトナム)
- 退会：サンフランシスコ湾(アメリカ)、サカルン湾(クロアチア)
- オブザーバー：鹿児島湾(鹿児島県)、美保湾(鳥取県)

加盟湾は 24 か国と 1 地域からの 44 湾となりましたが、加盟湾のないアメリカ、ロシア、オーストラリアなどからの加盟を推進して、影響力を高めるべきという議論がありました。

また、今後の総会開催は 2020 年ダクラ湾（モロッコ）、2021 年エイラート湾（イスラエル）、2022 年カンボジア湾（カンボジア）、2023 年麗水湾（韓国）に決定しました。

なお、総会会場では富山湾や日本の加盟 5 湾の取組み（環境保全、観光紹介など）のパネル展示が行われるとともに、総会に向けて開発された富山湾土産の販売が行われました。



(2) 富山湾視察と交流会

総会開催中に、富山県美術館、富岩運河環水公園、道の駅「雨晴」、雨晴海岸、富岩水上ラインの視察が行われました。



道の駅「雨晴」では参加者も子どもたちと一緒にドラえもんみこしを担ぎ、楽しんでいただきました。

また、歓迎晩餐会や夕食交流会等において、富山湾の海の幸や沿岸 9 市町の特産物や地酒をはじめとした食を堪能していただくとともに、麦屋節、こきりこ、雅楽、おわら、獅子舞、万葉衣装でのオペラ「越中万葉物語『家持紀行』」の披露や伝統工芸の実演・体験など、日本の文化に親しんでいただきました。

(3) 富山湾加盟5周年記念行事、海王丸パークイベント

公益財団法人環日本海環境協力センター（NPEC）の鈴木理事長より「美しい海に向けてープラスチックと窒素の管理を」と題した記念講演がありました。



また、「怪魚ハンター」として知られる小塚拓矢さんと魚津水族館の稲村修館長による対談「怪魚ハンター小塚が語る！リュウグウノツカイ&ダイオウイカは釣れるのか？」も合わせて行われました。さらに、ロビーには、約4.4mのリュウグウノツカイの剥製が展示され、来場者も興味深く見入っていました。

午後からは海王丸パークで漁船パレードの見学、記念植樹、新湊マリーナまでのサンセットクルージングなどが行われました。



(4) ワールドカフェと「富山宣言」

従来 of 総会は、各湾の紹介や主催湾からのプレゼンテーションに留まっていたのですが、今回初めて



「未来への展望～沿岸域の持続可能

な発展のための環境保全～」というテーマの下に2日間の議論

「ワールドカフェ」が10グループに分かれて行われ、湾クラブの

今後 20 年のビジョンとして「富山宣言」が取りまとめられました。

「富山宣言」概要；目標達成のため、加盟湾間での情報共有の強化や国際フォーラムへの積極的な参加、クラブの国際的な地位の向上などに優先的に取り組む

2015 年の国連持続可能な開発サミットにおいて持続可能な開発目標 SDGs が採択され、海洋に関して SDG14 「海の豊かさを守ろう『海洋・海洋資源の保全と持続可



能な利用』が目標とされました。2017 年 6 月に「私たちの海、私たちの未来：SDG14 の達成に向けた連携」をテーマに国連海洋会議が国連本部で開催されて「行動の要請」が採択され、様々な主体による「自発的約束」が求められました。2019 年 10 月時点で 1573 件の自発的約束が登録されており、2020 年には第 2 回目の国連海洋会議の開催が予定されています。

このような時に、世界で最も美しい湾クラブが富山宣言を取りまとめて国際的な NGO 組織として取り組むことを宣言した事はとても意義深く、クラブのターニングポイントになったとの参加者の声が多くありました。

具体的な取組みについては今後協議されていくこととなりますが、自発的約束をした上で行動を始める事によって、クラブの活動理念に改めて立ち返ってクラブのステータスを向上させるための素晴らしい機会になったと思われます。

(5) エクスカーション

総会後には5コースに分かれて富山県内の視察が行われ、各地で市町長もお出迎えする歓迎ぶりに、出席者はアンビリーバブルと感動して富山を後にしていきました。

- 1 雄山神社～立山博物館～称名滝（車窓見学）～室堂～
弥陀ヶ原ホテル（昼食）～ほたるいかミュージアム～
富山市ガラス美術館
- 2 宇奈月温泉駅～トロッコ電車～散策（鐘釣駅周辺）～
宇奈月麦酒館（昼食）～杉沢の沢スギ～魚津埋没林博物館
- 3 魚津水族館～朝日ヒスイ海岸／ヒスイテラス～
入善牡蠣ノ星（昼食）～宇奈月温泉街散策～
黒部生地の清水巡り～魚の駅「生地」～
石田浜海岸／石田フィッシャリーナ
- 4 高岡大仏～能作（鋳物体験）～氷見セイズファーム（昼食）
～比美乃江公園／ひみ番屋街～国宝瑞龍寺～
高岡駅（ドラえもんポスト）
- 5 相倉合掌造り集落散策～勇助（こきりこ鑑賞）～
まつや（昼食）～五箇山和紙の里～井波街並み散策～
瑞泉寺～チューリップ四季彩館～三郎丸蒸留所／若鶴大正蔵



比美乃江公園



高岡駅ドラえもんポスト



五箇山和紙の里



ほたるいかミュージアム



魚津水族館



黒部生地の清水巡り



杉沢の沢スギ



ヒスイテラス



立山室堂



富山空港にて

(6) 課題と期待

2018年4月のフランス総会で石井富山県知事がプレゼンテーションを行い富山総会の開催が決定されてから実行委員会が組織され、県・各市町はもとより各種団体や一般市民を巻き込んで準備が進められました。台風19号の水害によって北陸新幹線が不通となり、参加者は空路や東海道新幹線経由で来県・離県されるなど苦労されたにも拘らず非常に喜んでいただけたのは対応する事務局の熱意の賜物です。

ただ、今総会で2湾が退会したように、世界で最も美しい湾クラブの意義が問われた総会でもありました。また各湾を取り巻く環境も海水面や海水温の上昇によって深刻な被害が出ると懸念されています。今後「富山宣言」が具体化され、実効を上げられることに大いに期待しています。

富山湾としても、世界総会の開催によって加盟湾にはその魅力を知っていただく事はできましたが、より多くの方に知っていただき観光客に来ていただくためには富山湾のブランド力をさらに高めて発信していく必要があります。10年後20年後のさらに美しく楽しい富山湾に期待して皆で取り組んでいきましょう！



世界で最も美しい湾クラブ創立者ブルーノ・ボダード氏より

この世界で最も美しい湾についての本は、入念な下調べを基に執筆された大事な一冊であり、クラブの歴史やミッションを統括するものです。



世界で最も美しい湾クラブは元々地域マーケティングの組織でした。我々創立者によって、住民の誇りと帰属感を高めなければ、湾は最高の友好大使とはなりません。

一方で、初期のビジョンとして、名立たる湾がともに環境、観光、経済的な問題について対峙し考えることや、普及啓発も必要とされていました。海辺の住民の強い想いが統合され、湾クラブという力に辿り着きました。加盟湾の住民は海を気にかけています。毎日変わらないのに変わる海。私たちは地域の美しさを発信し、交流と協力を促す海の兄弟であり、海という共通の言語で話します。

我々は海に面して暮らすことができ幸せです。そして同時に海というユニークな環境、生命誕生の場所であることを尊重・保護するために我々が行うべき義務を認識しています。

海と環境の守り人としての役割はこれまで以上に重要となってきたため、世界で最も美しい湾クラブを誇りに思っています。

海への影響は、波及し、全世界へ影響が及びます。

この美しい海を未来に受け継ぐために協力し合うことが我々に課せられた使命なのです。

引用・参考文献

「世界で最も美しい湾クラブ」ホームページ
蒲生俊敬 2016 「日本海 その深層で起こっていること」 講談社
とやま観光ナビ フォトライブラリー

高桑 幸一（たかくわ こういち）

○経歴

- 1974年 東京工業大学電気工学科卒
- 1974年 北陸電力 技術部門、常務取締役、
監査役（～2016年）
- 2013年 富山県セーリング連盟理事長
- 2014年 富山県ユネスコ協会会長（2018年～理事・顧問）
- 2015年 **美しい富山湾クラブ理事・事務局長**
- 2016年 富山大学経済学部非常勤講師（2017年～客員教授）
- 2019年 極東杯国際ヨットレース富山大会実行委員長



○著書

- 2016年 監査役の覚悟（共著） 同文館出版
- 2019年 海の生物多様性を守るために（共著） 西日本出版社

本書は令和2年3月に富山県観光・交通振興局観光振興室から発行された 日本海学研究叢書『世界で最も美しい湾クラブ』と富山湾」から引用したものです。

「世界で最も美しい湾クラブ」と富山湾

令和2年3月発行

編集・発行 美しい富山湾クラブ

<http://www.toyamabay.club> info@toyamabay.club

装丁・印刷 いおざき印刷株式会社



TOYAMA BAY